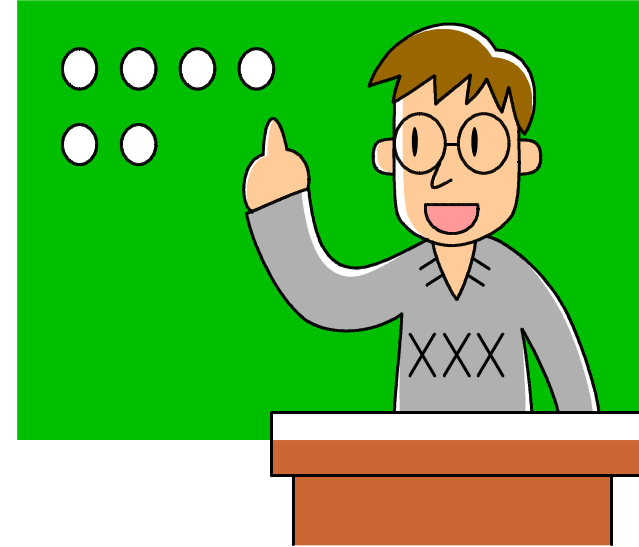


日本語指導計画



大泉町教育委員会

項 目	ね ら い	学 習 内 容	主 な 文 例（語 彙）	備 考
1. なまえ	・自分の名前が言え、書くことができる。	・自分の名前を日本語で言う。 ・自分の名前をひらがなで書く。	「ぼく（わたし）は、〇〇〇〇です。」	ひらがな50音表 インタビューカード
2. がっこう	・担任の名前や学級名、教科名がわかる。	・担任の名前や学級名、教科名がわかる。	・担任名、教科名、学級名	学校めぐり、学校案内図、時間割
3. あいさつ	・簡単な挨拶の言葉を言うことができる。	・日常生活での簡単な挨拶の言葉を覚える。 ・学校生活での簡単な挨拶の言葉を覚える。 ・動作化しながら、いろいろな場面での挨拶を言う練習をする。	・日常生活での挨拶の言葉 朝、昼、晩の挨拶、さようなら、 ありがとう、ごめんなさい、 食事の時の挨拶、 外出の時や帰宅の時の挨拶 など ・学校生活での挨拶の言葉 起立、気をつけ、礼、着席、お願いします ありがとうございました、など	絵カード 「にほんごをまなぼう」P6～9 職員室、学級訪問
4. ひらがな①	・ひらがなを読んだり、書いたりすることができる。	・ひらがなの基本となる線の運筆練習をする。 ・ひらがな50音を読む。 ・筆順に注意しながら、ひらがな50音を練習する。		運筆練習 ひらがな50音表、 ワークシート ひらがなカード、パズル、かるた 積み木 「にほんごをまなぼう」P92～93 ひろこさんのにほんご練習帳
5. ものの なまえ	・身の回りの物の名前がわかり、言うことができる。	・勉強に使う物の名前を知り、覚える。 ・教室にある物の名前を知り、覚える。 ・指示語（これ、それ、あれ、なに）と組み合わせる身の回りの物の名前をたずねたり、答えたりする。	・えんぴつ、けしごむ、ふでばこ、ノート、 教科書、カバン、はさみ、のり など ・黒板、いす、つくえ、とけい、まど、ドア ロッカー、テレビ など 「これは何ですか。」「〇〇です。」	ワークシート 絵カード 実物 「にほんごをまなぼう」P13 インタビューカード
6. かずと いろ	・1から10までの数の読み方や色を表す言葉を覚え、言うことができる。 ・基本的な位置用語や、形容詞を覚え、言うことができる。	・1から10までの数字の読み方を覚える。 ・物の数を日本語で言う練習をする。 ・色を表す言葉を覚える。 ・簡単な位置を表す用語や、形容詞を覚え、動作化しながら言う練習をする。	・あか、あお、きいろ、みどり、ちやいろ、 しろ、くろ、むらさき、ももいろ、 みずいろ、だいだいいろ ・うえ、した、まえ、うしろ、みぎ、ひだり おおきい、ちいさい、あたらしい、ふるい、 ながい、みじかい、たかい、ひくい	ワークシート 数字カード、具体物、半具体物 色鉛筆 絵カード 「にほんごをまなぼう」P14
7. うごき ことば①	・学校で日常よく使われる動詞で、簡単な指示・依頼、許可、禁止の言い方がわかる。	・学校でよく使われる動詞のて形を覚える。 ・簡単な指示・依頼、許可、禁止の言い方を話したり聞いたりする。	・たって、すわって、かいて、よんで、して やって、はなして、きいて、おぼえて、たべて、 のんで、あるいて、はしって、とまって、 「〇〇ていい？〇〇ては、だめ。〇〇て。」	絵カード 動作化 「にほんごをまなぼう」P20～21 「ひろこさんのにほんご」 P127～ 128, P135～136, P138～P139

項 目	ね ら い	学 習 内 容	主 な 文 例（語 彙）	備 考
8. うごき ことば②	・動詞とその様子や状況、程度などを組み合わせた言い方がわかる。	・動詞の様子や状況、程度などを表す言葉を覚える。 ・指示・依頼の表現と組み合わせた言い方を練習する。	・はやく、よく、ゆっくり、すこし、 たくさん、きれいに、じょうずに、 ていねいに、しずかに、きちんと（ちゃんと） 「はやく たべて。」 「ていねいに、かいて。」	絵カード
9. てんき	・天気や季節を表す言葉がわかる。	・天候を表す言葉を覚える。 ・季節や簡単な季節に関する言葉を覚える。 ・天候を伝える言い方を練習する。	・はれ、くもり、あめ、ゆき、あつい、 さむい、すずしい、あたたかい、 「きょうは、〇〇です。」	ワークシート 「にほんごをまなぼう」 P9
10. ひらがな②	・濁音、半濁音、長音、拗音、拗長音、 促音の読み方を覚え、正しく発音することができる。	・ひらがなの表を見ながら、正しく発音する。 ・物の名前を聞いたり見たりしながら、正しく発音したり書いたりする。	促音 きって ねっこ 長音 おかあさん おにいさん 拗音 ちゃわん じてんしゃ 拗長音 びょういん ぎゅうにゅう	ひらがな表 ワークシート 「にほんごをまなぼう」 P94
11. かぞく	・家族の名称を覚え、言うことができる。 ・「～の～」 「～の」の言い方がわかる。	・家族の名称を覚え、書く。 ・家族の名前を紹介する。 ・所属や所有を表す助詞「の」の言い方を練習する。	・家族の名称 「～のなまえは、〇〇〇です。」 「これは、おかあさんの。」	ワークシート 絵カード 「にほんごをまなぼう」 P99 インタビューカード
12. からだ	・体の各部位の名称を覚え、具合の悪い所を言うことができる。	・体の各部位の名称を覚え、言ったり書いたりする。 ・体の具合が悪いときの言い方を覚え、動作化しながら話したり、答えたりする。	・体の部位の名称 「〇〇がいたいです。」 「気持ちがわるいです。」 「ねつがあります。」	ワークシート カード 「にほんごをまなぼう」 P24 ～ 27 動作化
13. 月・日 曜日	・11から100までの数の読み方がわかる。 ・月、日、曜日の言い方がわかる。	・11から100までの数の読み方を覚える。 ・1月から12月までの言い方を覚える。 ・「きょう、きのう、あした」の言い方を覚える。 ・1日から31日までの言い方を覚える。 ・曜日の言い方を覚える。	「きょうは、 何が何にち何ようびですか。 「きょうは、 〇がつ〇にち〇ようびです。」	ワークシート カレンダー 「にっぽんごかいわ5」 P1 ～ 34 「ひろこさんのにほんご」 P48 ～ 100 インタビューカード
14. じこく	・時刻を言い表すことができる。	・午前〇時の読み方を覚える。 ・〇分、半の読み方を覚える。 ・「何時ですか。」という質問に答える練習をする。 ・学級の時間表の見方や読み方を覚える。	・午前、午後、1時～12時 ・1分～60分、半 「何時ですか。」「〇時です。」「〇時半です。」「〇時〇分です。」 ・教科名 「〇曜日の〇時間目は、〇〇です。」	ワークシート、時計の模型 「にっぽんごかいわ4」 P18 ～ 40 「ひろこさんのにほんご」 P42 ～ 47 P52 ～ 58 時間表

項 目	ね ら い	学 習 内 容	主 な 文 例（語 彙）	備 考
15. ～しよう	・遊びに関する基本的な用語がわかり、勧誘の言い方や答え方がわかる。	・友達の誘い方や、誘われた時の答え方を練習する。	・すなば、ブランコ、すべりだい、一輪車 「○○○う。」「○○○しましょう。」「いいよ。」「いやだよ。」 遊ぶ、帰る、行く、止める、走る、歩く、飲む するなど	絵カード 「にっぽんごかいわ3」P1 インタビューカード
16. そうじ	・そうじに関する基本的な用語を理解し、掃除の仕方が分かる。	・掃除に使う道具の名称を覚える。 ・動作化しながら掃除に関する動き言葉や名詞と組み合わせた言い方を練習する。	・ほうき ちりとり ばけつ ぞうきん ごみばこ ・はく ひろう すてる はこぶ ふく しぼる 「ごみを すてる。」「つくえを はこぶ。」「ほうきで はく。」「ぞうきんで ふく。」	ワークシート そうじの道具
17. きゅうしょく	・給食に関する基本的な用語を理解し、表現できるようにする。	・給食で使う道具の名称を覚える。 ・食べ物の名前を覚える。 ・好みや味を表現する言葉を覚える。 ・給食の手順を動き言葉と組み合わせていう言い方を練習する。	・エプロン お箸 お皿 お碗 スプーン おぼん 給食当番 給食台 ストロー ・ご飯 パン おかず 牛乳 など ・好き 嫌い おいしい まずい あまい しょっぱい からい すっぱい あつい つめたい ・くばる ふく 食べる のむ 運ぶ 出す しまう かたづける 「手を洗う」「給食台を出す」「給食を運ぶ」 「いただきます」を言ってから たべる 「ごちそうさま」を言ってから かたづける	ワークシート 絵カード 実物
18. 反対ことば 形容詞①	・よく使う形容詞の意味が分かり、会話のなかで使うことができる。	・よく使われる形容詞を覚える。 ・身の回りにある物のようすを尋ねたり答えたりして、形容詞の肯定や否定の言い方を練習する。 ・名詞に続く言い方を覚える。	・高い 低い 大きい 小さい 重い 軽い 厚い うすい 熱い 冷たい 暑い 寒い 長い 短い 強い 弱い 太い 細い 明るい 暗い など 「大きいですか。」「はい、大きいです。」「いいえ、大きくないです。」「大きい犬」「小さい犬」	絵カード ワークシート
19. 買い物	・買い物をするときの言い方を知り、表現することができる。	・物の数量を表す言い方を知る。 ・買物ごっこをしながら、買物の時に使う言い方を練習する。	・～つ、～こ、～本、～さつ、～まい、～円 「○○をください。」「いくらですか」 「○○円です。」「○○を○○ください。」	お金の模型 くだものなどの模型 絵本などの実物

項 目	ね ら い	学 習 内 容	主 な 文 例（語 彙）	備 考
20. 電話	・ 電話の応対の仕方を知り、表現することができるようにする。	・ 電話での挨拶の仕方を練習する。 ・ 欠席の理由や、遅刻、早退の言い方の練習をする	「もしもし」「〇〇さんですか？」 「はい、そうです」「〇年〇組の〇〇です。」 「〇〇先生、おねがいします。」「〇〇で休みます。」「〇〇ので、おくれます。」	電話機
21. カタカナ	・ カタカナを正しく読んだり、書いたりすることができる。	・ カタカナで書く言葉を知り、カタカナで書く練習をする。		ワークシート カタカナ 50 音表
22. 漢 字	・ 漢字の成り立ちを知り、基本的な漢字を読んで、書くことができる。	・ 漢字の成り立ちの意味や、筆順の原則などを知る。 ・ 1 年の教科書に出てくる漢字を中心に、漢字の読み書きの練習をする。	・ 1 年であつかう漢字 80 字 ・ 文章中によく出てくる漢字	漢字練習プリント

項 目	ね ら い	学 習 内 容	主 な 文 例（語 彙）	備 考
1. 助詞①	- 日本語には助詞が必要なことを知る。 - 助詞「は・へ・を」の発音や表記の仕方が分かる。	- 助詞のぬけた例文を示し、日本語には単語を並べるだけでは文にならず、助詞が必要なことを知る。 「わ」を「は」、「お」を「を」、「え」を「へ」と表記する使い方を知り、ドリル練習をする。 - 文の終わりには「。」をつけることを知る。	- わたし（は）がっこう（に）いく - わたし（は）ほん（を）よむ。 ぼく（は）こうえん（へ）いく。 かお（を）あらう。	単語カード ワークシート
2. 「～ます」 「～ています」 「～ました」	動作の流れを表現する言い方が分かる。	- 動作の流れを表す言い方を練習する。 「～ます」→「～ています」→「～ました」 - プリントや絵カードを見て、短文を作り、動作の流れを表現する。	- おにいさんが えを かく。→かきます。 →かいています。 →かきました。 - 聞く、なく、 あける、しめる、 食べる 見る 読む、飲む、運ぶ 切る、買う、笑う 話す する など	ワークシート 絵カード 「にほんごかいわ2」 P 26
3. 助数詞	いろいろなものの数え方を知り、数量を尋ねたり答えたりすることができる。	助数詞一覧表のプリントを見て、いろいろなものの数え方を覚える。	いくつ、何本、何枚、何人、何匹、何冊、何台、何個、何回、何階、何杯、何番（目）	ワークシート 助数詞一覧表
4. 存在	物や人、動物の存在表現の仕方を知り、存在場所や数量の表現と組み合わせて言うことができる。	「あります」「います」の使い方の違いを知る。 - 存在場所を尋ねたり、答えたりする。 - 存在場所と助数詞を組み合わせた言い方を練習する。	- ほん が あります。 - おとこのこ が います。 - ほんが <u>つくえのうえ</u> に あります。 - おとこのこ が <u>きょうしつ</u>に います。 - ほんが <u>つくえのうえ</u> に <u>3さつ</u> あります。 - おとこのこ が <u>きょうしつ</u> に <u>5にん</u> います。	ワークシート 「にほんごかいわ2」 P 12
5. 短文	絵を見てわかることを、文で表現できる。	絵を見てわかることや、経験したことなどを短文で表現して、話したりカードに書いたりする。	- おとこのこが じてんしゃにのっています。 - いぬが いっぱき はしっています。	ワークシート 文カード

項 目	ね ら い	学 習 内 容	主 な 文 例（語 彙）	備 考
6. 地図	・ 公共施設の名称やその利用目的、地図の見方や交通ルールを知る。	・ 公共施設の写真や町の絵地図を参考に、その名称や何のための施設か、また地図の見方や交通ルール、交通に関する言葉を知る。	・ やくば、じどうかん、ゆうびんきょく、しょうぼうしょ、こうばん、びょういん、えき、こうえん、こうじょう、スーパー、アパート ・ 信号、踏切、横断歩道、歩道橋 右側、左側 ・ 歩く、走る、乗る、進む、止まる、曲がる、通る、わたる 「右側を歩く」 「～を～に曲がる」「～の～を通る」	ワークシート 「にほんごをまなぼう」 P70 ～ 71 絵カード 場面絵
7. 助詞②	・ 助詞の正しい用法がわかり、文で表現できる	・ 適切な助詞を補って、文を完成する。 ・ 質問文を理解して、適切な助詞を使って答える。	「ともだち <u>に</u> 、でんわ <u>を</u> かける。」 「ともだち <u>と</u> 、ふたり <u>で</u> あそぶ。」 「どこで <u>あ</u> そびますか。」「こうえん <u>で</u> あそびます。」 「なんじに <u>お</u> きますか。」「7 じに <u>お</u> きます。」	ワークシート 絵カード
8. 形容詞②	・ 形容詞の意味がわかり、物の特徴や様態を表す表現ができる。	・ 疑問文に、形容詞の否定形で答える練習をする。 ・ 形容詞を他の形容詞につなげて言う練習をする。 ・ 名詞の前に「どんな」を表す言葉を入れて文をくわしくする練習をする。	「ぞうはちいさいですか。」「ぞうはちいさいくないです。」 「えんびつは、ほそくて長いです。」 「いちごは、あかくておいしいです。」 「きれいなはながさいています」 じょうずな、小さな、静かな、きれいな、	ワークシート 絵・語彙カード
9. 可能	・ 可能の意味を表す表現がわかる。	・ 「～することができる」の文型を覚え、言い方の練習をする。 ・ 可能動詞を使った言い方の練習をする。	「ほんをよむことができる。」 「かんじをかくことができる。」 あるく→「あるける」 かく →「かける」	ワークシート 絵・語彙カード
10. 希望	・ 自分の欲求・希望を表すときの言い方と、その否定の言い方がわかる。	・ 「わたしは、～がほしい(ほしくない)です」の文型を覚え、言い方を練習する。 ・ 「わたしは、～たい(たくない)です。」の文型を覚え、言い方を練習をする。	「わたしは、おもちゃがほしいです。」 「わたしは、おもちゃがほしくないです。」 「わたしは、帰りたいです。」 「わたしは、帰りたくないです。」	ワークシート 絵・語彙カード
11. 禁止	・ 禁止を表す言い方がわかる。	・ 「～しないでください。」の文型を覚え、言い方を練習する。 ・ 「～してはいけません。」の文型を覚え、言い方を練習する。	「ごみをすてないでください。」 「ごみをすててはいけません。」	ワークシート
12. 義務	・ 義務を表す言い方がわかる。	・ 「～しなければなりません。」の文型を覚え、言い方を練習する。	「～しなければなりません。」 「8 じ 3 0 ぷんまでにがっこうにいかねばなりません。」 「まいにちべんきょうしなければなりません。」	ワークシート 絵・語彙カード

項 目	ね ら い	学 習 内 容	主 な 文 例（語 彙）	備 考
13. 経験	・ 経験したことを表す。 「～したことがあります。（ありません）」	・ 「～したことがあります。（ありません）」という短文を作り練習する。	うまにのったことがあります。（ありません） ほっかいどうへいったことがあります。（ありません）	ワークシート（経験１・２） 「しんにほんごのきそ」第19課-1 「にほんごをまなぼう２」P113
14. 推量	・ 不確かなことや推量したことを言い表す言い方がわかる。	・ 「～かもしれない（～でしょう）」の言い方がわかる。 ・ 天候を予想する。	ともだちがくるかもしれない。 くじがあたるかもしれない。 あしたはあついでしょう。 あしたはあめでしょう。	ワークシート（推量・天気） 「にほんごをまなぼう２」P83

日本語指導計画（移行期）

項 目	ね ら い	学 習 内 容	主 な 文 例（語 彙）	備 考
1. 同等比較 比較級 最上級	・ いくつかのものごとを比べるときの言い表し方がわかる。	・ 「～は ～とおなじくらい～です」と言う文型の短文を作り、言い方の練習をする。 ・ 「～は ～より ～です」という文型の短文を作り、言い方を練習する。 ・ 「～のなかで ～がいちばん ～です」という文型の短文を作り、言い方の練習をする。	このくるまは、あのくるま <u>とおなじくらいきれいです</u> 。 ぞうは <u>いぬより</u> おおきい <u>です</u> 。 くだもの <u>のなかで</u> 、 りんごが <u>いちばん</u> すき <u>です</u> 。	ワークシート （比較級・最上級１～４） 算数たし算・ひき算 絵・語彙カード
2. 動作の 反復・並列	・ 動作の反復・並列を表す言い方がわかる。	・ 「～したり～したりする」の文型の短文を作り、言い方の練習をする。 ・ 「きのうなにをしましたか」という問いに答える。	テレビを見る ＋ ほんをよむ テレビを <u>見たり</u> 、ほんを <u>よんだり</u> します。	ワークシート （動作の反復・並列） 絵・語彙カード
3. 仮定	・ 仮定の言い方がわかる。	・ 「（もし）～ば～」という言い方を覚え短文を作り練習する。 ・ 「（もし） ～なら～」という言い方を覚え、短文を作り練習する。	（もし）やすければ、かいます。 れんしゅうすれば、できます。 （もし）あめ <u>なら</u> 、いきません。 むり <u>なら</u> 、しなくていいです。	ワークシート（仮定１～４） 「しんにほんごのきそ」P200-1.2 絵・語彙カード
4. 原因・ 理由	・ 原因・理由を述べるときの言い方「～からです。」がわかる。	・ 質問に「～からです。」という理由を付けて答える。	「なぜ、ちこくしたのですか。」 「ねぼうした <u>から</u> です。」 「どうして、ぜんぶたべないのですか。」 「おなかがいっぱい <u>だから</u> です。」	ワークシート 絵・語彙カード
5. 条件・ 仮定 （逆条件）	・ 条件・仮定を表す言い方 「～たら、～します。」がわかる。 ・ 逆条件を表す言い方 「～しても、～します。」がわかる。	・ 「～たら、～します。」という文型の短文を作り、言い方の練習をする。 ・ 「～しても、～します。」という文型の短文を作り、言い方の練習をする。	「つかれた <u>たら</u> 、やすみます。」 「てんきがわるか <u>ったら</u> 、いきません。」 「あめがふつ <u>ても</u> いきます。」 「たかく <u>ても</u> かいます。」 「にちようび <u>でも</u> あいています。」	ワークシート 絵・語彙カード
6. 動作の 同時進行	・ 動作の同時進行の言い方「～しながら～します。」がわかる。	・ 「～しながら～します。」という文型の短文をつくり、言い方の練習をする。	「教科書を見 <u>ながら</u> 勉強します。」 「歌を歌い <u>ながら</u> おどります。」	ワークシート 絵・語彙カード

項 目	ね ら い	学 習 内 容	主 な 文 例（語 彙）	備 考
7. 形式名詞（こと）	・形式名詞「こと」の意味・用法がわかる。	・「友だちに会うことはたのしいです。」のような短文を作り、言い方を練習する。	「はしる <u>こと</u> は、たのしいです。」	ワークシート 絵・語彙カード
8. 「とき」	・動詞・形容詞・名詞に「とき（時）」を付けていう言い方がわかる。	・動詞、形容詞 に「とき」を付けた短文を作り、言い方の練習をする。 ・名詞に「とき」を付けるときは、間に「の」が入ることに注意して短文を作る。	「ごはんをたべる <u>ときは</u> 、 はしをつかいます。」 「あつい <u>ときは</u> 、クーラーをつけます。」 「あかちゃん <u>のときは</u> 、よくなりました。」 「やすみ <u>のときは</u> 、テレビをみます。」	ワークシート 絵・語彙カード
9. 助詞「に」の用法	・動詞の目的を表す助詞「に」の意味・用法がわかる。	・助詞「に」を付けて一つの文にする練習をする。	かう＋いく→かいにいく 「ほんをかいにきました。」 あそぶ＋くる→あそびにくる 「ともだちがあそびにきます。」	ワークシート 絵・語彙カード
10. 連体修飾句の作り方	・名詞に係っていく連体修飾句の作り方がわかる。	・どんな「じかん」か説明する連体修飾句を付けて、文を作る練習をする。 ・同様に、過去形の言い方を練習する。	べんきょうをする テレビをみる おんがくをきく いもうとにかりた みせでかった じかん えんぴつ です。	ワークシート 絵・語彙カード
11. 接続助詞「と」	・因果関係を表す接続助詞「と」の意味・用法がわかる。	・二つの文を接続助詞「と」でつないで、「こうすると、こうなる」という意味の文を作る練習をする。	「でんきをけす。 ＋ くらくなる。」 ↓ 「でんきをけす <u>と</u> 、くらくなります。」 「べんきょうしない。 ＋ こまる。」 ↓ 「べんきょうしないと、こまります。」	ワークシート 絵・語彙カード
12. （もう）～になります（なりました）	・「（もう）～になります。（なりました。）」という言い方がわかる。	・「～になります。（なりました。）」という文型の短文を作り、言い方を練習する。 ・質問に「もう」「まだ」を使って答える練習をする。	「からだがじょうぶに <u>なりました</u> 。」 「せがたか <u>なりました</u> 。」 「にほんごがはなせるようになりましたか。」 「はい、 <u>もう</u> はなせるよう <u>なりました</u> 。」 「いいえ、 <u>まだ</u> はなせません。」	ワークシート
13. 使役・受け身	・使役、受け身の言い方を覚え、表現できる。	・「～させる」の文型を覚え、言い方の練習をする。 ・主語を入れ替えて、受け身の形の文に変える作業を通して、受け身の言い方を練習する。	「せんせいが、せいとに、ほんをよま <u>せる</u> 。」 「おかあさんが、いもうとに、てつだいを <u>さ</u> <u>せる</u> 。」 「 <u>〇〇</u> は、 <u>△△</u> を ～ました。」 「 <u>△△</u> は、 <u>〇〇</u> に ～られました。」 「せんせいは、わたしをしかりました。」 「わたしは、せんせいにしかられました。」	ワークシート 絵・語彙カード

項 目	ね ら い	学 習 内 容	主 な 文 例（語 彙）	備 考
14. 授受表現	・物をあげるときと、もらうときの言い方やくれるの言い方になるときの表現の違いがわかる。 ・自分が他の人にしてあげるときと、他の人にしてもらうときの表現のしかたの違いがわかる。	・「あげる」の言い方を練習する。 ・「もらう」の言い方を練習する。 ・「くれる」の言い方を練習する。 ・「～してあげる」の文型を覚え、言い方を練習をする。 ・「～してもらう」の文型を覚え、言い方を練習する。 ・「～してくれる」の文型を覚え、言い方を練習する。	「わたしは、ともだちにえんぴつを<u>あげます</u>」 「ともだちは、せんせいにえんぴつを<u>もらいます</u>」 「おかあさんは、わたしにえんぴつを<u>くれます</u>」 「わたしは、〇〇に、〇〇<u>してあげます</u>。」 「わたしは、ともだちに、えんぴつを<u>かしてあげました</u>。」 「わたしは、〇〇に、〇〇<u>してもらいます</u>。」 「わたしは、ともだちに、えんぴつを<u>かしてもらいました</u>。」 「〇〇は、あたしに、〇〇<u>してくれます</u>。」 「せんせいは、わたしに、えんぴつを<u>かしてくれました</u>。」	ワークシート 絵・語彙カード
15. 様態	・様態を推し量って言うときの言い方がわかる。	・「～そうです。」の意味を考え、推し量った時の言い方を覚える。 ・述語になるときの言い方と、修飾語になるときの言い方の、両方を練習する。	木がたおれる ――― 木がたおれ<u>そう</u>です あめがふる ――― あめがふり<u>そう</u>です おいしいりんご ― おいし<u>そう</u>なりんご たのしいかお ――― たのし<u>そう</u>なかお	ワークシート（様態1・2）